



「福祉の仕事」出前講座

宮崎県立門川高等学校

福祉科 1年生 13名、2年生 14名

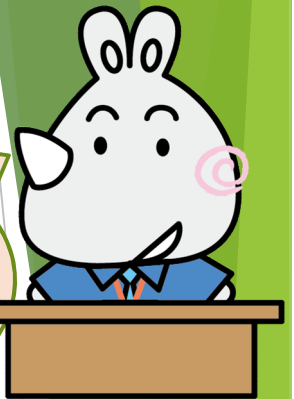
日時：令和3年10月26日（火）

場所：宮崎県立門川高等学校 福祉科 実習室

講師：宮崎県済生会日向病院 黒木 亮次 氏（理学療法士）

宮崎保健福祉専門学校 清武 昌光 氏（作業療法士）

特別養護老人ホーム牧水園 高野 訓史 氏（社会福祉士）



じんざいくん

今回の出前講座は、福祉科のみなさんが福祉の職場で連携をすることになる職種の方々に講師をお願いしました。

黒木先生からは実際にテーピングの技術を生徒に体験してもらったり動画を交えたりしながら、利用者の方が自宅に戻られてからの生活を考えたリハビリテーションの大切さ、清武先生は、専門学校に隣接するデイサービスでの「陶芸」や「野菜作り」を活用した支援方法や、利用者さん自身が目標を持つことでリハビリに意欲が出た実例・動画を紹介してくださり、仕事内容ややりがいを具体的に説明してくださいました。最後に、高野先生が、老人福祉施設の生活相談員として、多職種連携の大切さや日々の業務について、大変なことや困難時の乗り越え方、学生のうちに身に付けておくと良いことなどを丁寧にお話してくださいました。

生徒のみなさんからは、コミュニケーションの大切さがわかった、実習が楽しみになったという感想をもらいました。

